

会 議 録 ( 1 )

会 議 の 名 称	令和3年度 第1回入間市廃棄物減量等推進審議会（書面会議）
開 催 日 時	令和3年8月16日（月）（意見徴収締切日）
開 催 場 所	書面会議
議 長 氏 名	入間市廃棄物減量等推進審議会 会長 小林昌幸
出席委員(者)氏名	相葉学 奥山重信 小野吉雄 木村哲弘 小林昌幸 篠塚玲子 多田ひとみ 手島吉紀 永井健一 沼井里恵 三木敏正 向野康宏 森谷秀一 山本有男 渡邊剛
欠席委員(者)氏名	なし
説明者の職氏名	文書による説明
会 議 次 第	議事 ・第5次 ごみ減量・資源化に関する行動計画(案)について
非 公 開 理 由	書面会議のため
傍 聴 者 数	なし
配 布 資 料	資料 ・第5次 ごみ減量・資源化に関する行動計画（案）
事務局職員職氏名	環境経済部部長 原嶋裕子 環境経済部次長 戸澤利彦 環境経済部参事兼総合クリーンセンター所長 小林正和 環境経済部副参事（清掃指導・ごみ減量推進担当） 兼宮寺清掃センター所長 橋本賢司 総合クリーンセンター（事務局） 主幹 松落義夫
会議録作成方法	意見に対する回答記載

## 会 議 録 (2)

### 議 事 の 概 要 ( 経 過 ) ・ 決 定 事 項

○内容

第5次 ごみ減量・資源化に関する行動計画(案)に対する意見について

会 議 録 ( 3 )

意見者	意見内容	回答内容
相葉委員	<p>1. 今回提案された「第5次ごみ減量・資源化に関する行動計画(案)は、本年3月に策定された「入間市一般廃棄物処理基本計画」第4章ごみ処理基本計画のP54②ごみ排出抑制行動の取組において、「家庭でのごみの削減対策を具体的に記載した」と明記されておりますので、事業系ごみ、災害廃棄物等については範囲外と思われます。</p> <p>「基本計画」全般を対象とするのであれば、生活排水処理についても行動計画の中で目標を設定すべきと考えます。</p> <p>2. 今回提案された「第5次行動計画案」P9の下から2行目「・・・総合クリーンセンターごみ減量・・・」は、クリーンセンターの後に「による」が欠落しています。</p> <p>3. P10下から11行目「搬入検査により多量・・・」は、「い」を削除願います。</p> <p>4. P12 No.22 設備機器の精密機能検査、定期修繕等の目標については、実施の頻度を明記すべきと思います。</p> <p>5. P14 No.27、No.28、No.29、No.30等については、実施時期、頻度スケジュール等をできる限り具体的な数値目標を明記することにより、次年度以降の点検・評価が用意になり、</p>	<p>6. 指摘のとおり、【家庭系での取組編】と【事業系・その他編】として作成し直しました。生活排水処理は、章が違うため対象外と考えます。</p> <p>2. 【事業系・その他編】P5No.3にて修正しました。</p> <p>3. 【事業系・その他編】P6No.4にて修正しました。</p> <p>4. 【事業系・その他編】P7No.9にて修正しました。</p> <p>5. 【事業系・その他編】P8No.14からNo.17にて修正しました。</p>

意見者	意見内容	回答内容
<p>奥山委員</p>	<p>PDC Aサイクルによる進行管理が可能になると考えます。</p> <p>ごみの減量化は、市民・事業者の意識及び行動にまつしかない。5～9 ページの各施策をみると、結局、いままでの方法をそのままにしているにすぎない様に見える。特に事業者への対応（3 ページ：スター時からほとんど減量が進んでいない）。</p> <p>①例えば、学校教育との連携をとっても、教育委員会が首を振らなければ、クリーンセンターとしても動けない訳である。まず、もっと教育委員会と折衝して、ごみ減量の主旨を伝える必要はないか？また、小学校ばかりでなく、中学校へのアプローチも必要では？</p> <p>②事業者への対応は、いままでが効果ないのであれば、新たなアプローチが必要。</p> <p>③市民へは、現在 119 ある自治会を活用する。（市の自治会加入％は 60 何パーセントとの事）</p> <p>④万灯祭、太鼓セッション、自治会運動会などのイベントを利用する。（15 ページ：市職員が市民のもとへ出向いて情報提供・・・）</p> <p>⑤リサイクルプラザ：もっと斬新なプラン必要—近くの人しか行かない。（私はまず遠くて参加しない！）</p> <p>⑥ハード面ばかりでなく、上記の様なソフト面について日水コンにアイデアを出</p>	<p>①中学校へのアプローチは必要であるが、大事なのは幼少期の小学生への教育であるため、引き続き施設見学時に PR していきます。</p> <p>②【事業系・その他編】 P6No. 4 で事業所へ出向き指導していきます。</p> <p>③昨年度と今年度は実施できなかったが、引き続き地区説明会で説明していきます。</p> <p>④参考とさせていただきます。</p> <p>⑤参考とさせていただきます。</p> <p>⑥(株)日水コンは、令和 2 年度までの委託契約であるため、参考とさせていた</p>

意見者	意見内容	回答内容
木村委員	<p>させる!! など</p> <p>1. 計画の背景</p> <p>循環型社会のイメージ説明が必要。</p> <p>例えば、「天然資源の投入⇒生産（製造・流通）⇒消費・使用⇒廃棄⇒処理（リサイクル・焼却等）⇒生産（一部最終処分（埋め立て））」のようなサイクルを明示して説明した上で、「このことから、更なるごみ減量、、、行動計画、、、」につなげると理解し易い。</p> <p>〈参考〉循環型社会とは（循環型社会形成推進基本法）</p> <p>廃棄物の発生を抑え（リデュース）、使用済み製品がリユース・リサイクル・熱回収等により循環資源として適正に循環的に利用され、循環的な利用が行われないものについては適正に処分され、天然資源の消費が抑制される社会。</p> <p>II 1. 基本方針</p> <p>「ごみを減らして、持続可能な社会の実現」のスローガン表現は理解しづらい。</p> <p>持続可能な社会とは、「地球環境や自然環境が適切な保全され、将来の世代が必要とするものを損なうことなく、現在の世代の要求を満たすような開発が行われている社会」と言われています。「ごみを減らす」ことがSDGs、循環型社会においてどのように位置づけられるかを説明しないとスローガンが唐突すぎるように思われる。</p>	<p>できます。</p> <p>P1にて修正いたしました。</p> <p>P2にて修正いたしました。</p>

意見者	意見内容	回答内容
<p>篠塚委員</p>	<p>Ⅲ 個別施策</p> <p>No. 1 からNo. 31 の具体的施策について、設定目標の理解と実績の評価・分析を行うために、</p> <p>① 定量化目標</p> <p>現状（令和×年）比での目標値設定値と、その根拠・理由及び前提条件の有無等。</p> <p>② 定性目標</p> <p>抽象的表現（例えば、No. 25）の見直しと、取組開始時期、達成スケジュール、成果報告時期。</p> <p>尚、No. 28「情報の更新」は「情報の最新化維持」とすべきではないでしょうか（情報の更新が目標ではない）。</p> <p>上記①②について、「取組内容・目標」の表現を可能な範囲で見直し、再設定すべきと考えます。</p> <p>（3）研究課題</p> <p>「、体制が整った段階で着手、」</p> <p>行動計画として、実行体制づくりは最も重要な要素の一つと考えます。従い、体制づくりのスケジュールを明示していただきたいと思います。</p> <p>・語尾に研究とありますが、この段階においては、具体的に提示していくことが肝要と思います。でないといままでと何ら変わりようがないと思います。</p> <p>・事業系ごみを削減するために</p> <p>市のホームページにあるように、事業系ごみを削減するメリットを説明して理</p>	<p>目標値設定等根拠は、一般廃棄物処理基本計画の数値であり、計画策定段階で審議いただいた内容となります。</p> <p>【事業系・その他編】のP 7 No. 10～No. 13 については、現時点では具体的なスケジュールが明確でないため、このような検討していきますなどの表現にとどめております。</p> <p>（3）【事業系・その他編】のP 9の研究課題は実施予定である①と②について記載しました。②の手数料については、影響が大きいことから研究課題とさせていただきました。</p> <p>・具体的に提示できるものについては、数値等を記載しております。</p> <p>【事業系・その他編】のP 6、No. 4にて事業所への指導の際、説明いたします。</p>

意見者	意見内容	回答内容
	<p>解を得る。</p> <p>事業系ごみを減らすには→チェックして取り組みを！</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どんな出し方ができるのか、具体例を上げて実践してもらおう。</li> <li>・ごみになるものを減らす。</li> <li>・ごみの量を減らすとごみ処理経費も節約できる。</li> <li>・ごみを種類別に分別する。→分別の仕方から納得できないと、いつまでも同じことの繰り返しになると思います。</li> <li>・資源ごみをそのまま処理しないで資源回収に回す。</li> </ul> <p>事業系ごみ削減キャンペーンの内容すばらしいです。</p> <p>これを行動計画にのせてもいいのではないのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭ごみについて ひとり1日100gのごみ減量。100gってどの位？リサイクルセンター2Fにより見本があります。写真をのせてはどうですか？（100gの実例として）</li> <li>・可燃ごみの水切りの為に 新聞1枚を1/16に折り込み、箱を作ります。これを調理台の上に置き、野菜のくずや皮、玉ねぎの皮などを入れます。流しの中ではないので水にぬれません。又、新聞のにおいは、虫が嫌うのでよってきません。小学生でも作れるので、誰でも気軽に参加できます。</li> </ul>	<p>参考とさせていただきます。</p> <p>【事業系・その他編】P5、No.3にて記載しています。</p> <p>【事業系・その他編】P4、No.1にて500gの例として使用させていただきました。</p> <p>参考とさせていただきます。</p>

意見者	意見内容	回答内容
手島委員	<p>本行動計画の位置づけとして、「基本計画に基づいて具体的な行動計画として策定する」とありますが、基本計画を編集し直したに過ぎず、内容に（一言一句ほとんど）かわりがないように読めます。本書は基本計画の内容からさらに詳細具現化するものではないのですか？</p> <p>（もし、基本計画と同じで良いとするなら、その旨を先に説明いただきたいからです。内容の審議は今までの審議会です。内容の審議は今までの審議会です。十分尽くしていると認識しています。）</p>	<p>【家庭系での取組編】、【事業系・その他編】として作成しました。</p> <p>今回の行動計画では、令和3年度から令和7年度までの5年間としました。</p>
沼井委員	<p>P9 イ、事業系ごみの排出量は、近年横ばいということで、令和7年度での事業系ごみ排出量が、目標を達成するかどうかによって、おのずと令和12年度、17年度の目標値も変わってくると思うので、現時点での令和12年度以降の目標値の算出（数値）には、少しだけ違和感を感じました。</p>	<p>【事業系・その他編】P5にて、令和7年度の目標に修正しました。</p>
向野委員	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 一般廃棄物処理基本計画の活動目標等を進化させたものなので、追加・変更した箇所については、下線・網掛け等で明示した方がよいと思います。</li> <li>2. 個別施策の数が多いので、最後まで読みすすめるのが大変です。何らかの緩急、変化をつけたほうがよいと思います。</li> </ol> <p>表で整理したり、イラスト写真等見せる工夫があったらよいと思います。</p>	<p>行動計画のみを見ている方には理解できないと思われるので、明示しておりません。</p> <p>【家庭での取組編】、【事業系・その他編】として作成しましたので、読みすすめやすいと考えます。</p>



意見者	意見内容	回答内容
渡邊委員	<p>3. ページの区切りがよくないところがあります。</p> <p>4. 学校教育との連携として、神奈川県等で取り組んでいるGOMIスポ甲子園出場のような遊びの要素も入れたらと思います。</p> <p>5. PRの充実のひとつとして、マスクの散乱などホットな話題も取り上げてほしい。</p> <p>本行動計画（案）は、冒頭の趣旨にあるように、基本計画を具体的に示した内容でなければなりません。よって、例えばP.5の「No.1 学校教育との連携」であれば、基本計画と同じに「令和7年度3校」ではなく、「〇〇地区1校、××地区2校」と明示し、内容も踏み込んで、「施設見学」とするのではなく「最終処分場・災害廃棄物仮置場の見学」と具体的内容で記述するべきではないでしょうか。</p> <p>もちろん、具体的記述によって現場が縛られる危惧もありますが、実行時に修正すればよいので、問題ではないと思います。</p> <p>以上、今後の参考に供します。</p>	<p>修正いたします。</p> <p>参考とさせていただきます。</p> <p>参考とさせていただきます。</p> <p>参考とさせていただきます。</p>
森谷委員	<p>1 令和3年度～7年度の行動計画（案）となっていますが、全どの項目が令和17年度を目標とした「入間市一般廃棄物処理基本計画」のコピーとなっています。</p>	<p>【家庭系での取組】、【事業系・その他編】として作成しました。</p> <p>今回の行動計画では、令和3年度から令和7年度までの5年間としました。</p>

意見者	意見内容	回答内容
山本委員	<p>本行動計画（案）は、15年間の基本設計の初め5年間の計画を示すべきものであり、5年間で何をどこまで実施するかをより具体的に示すものであるべきと考えます。基本計画のコピーでは不十分と考えます。</p> <p>2 数値目標に令和17年度目標値が示されている項目がありますが、これはすべて令和7年度における数値目標に変更すべきと考えます。（令和7年度までの計画（案）なのですから）</p> <p>2 ページ目ウ：監視カメラの設置をしてはどうか。</p> <p>3 ページ目 家庭系・事業系共にどうしたら減るかを示す。この件は、鹿児島県の沖永良部島の取組みが参考なりません。</p> <p>4 ページ目 最終処分量について、「最終処分している割合は大きいものの、最終処分に要する費用は平均的な値となっています」とあるがなぜか。</p> <p>7 ページ目 No. 8 コーヒーカスの堆肥化、家電品を購入したら、中身だけ（本体等）を持ち帰り、段ボール箱は不要でショップに引き取ってもらうなど。</p> <p>14 ページ No. 29 「目指します」では全くスピード感がないので「いつまで」をできるだけ入れる。</p> <p>15 ページ ③最近ごみステーションに、いつ何を出すかを勘違いしてごみを出す者が増えてきた。</p>	<p>修正いたしました。</p> <p>市内、大規模発生があった場所に設置してあります。</p> <p>【家庭での取組編】、【事業系・その他編】と分けて修正し作成しました。</p> <p>限られた予算となっているためです。</p> <p>参考とさせていただきます。</p> <p>検討中のため、この表現にとどめておきます。</p> <p>ごみアプリ等で収集日程の周知につとめます。</p>